

第80号

2022年6月
認定特定非営利活動法人

麦の会

TEL&FAX 022-299-1279

〒983-0834 仙台市宮城野区松岡町 17-1 郵便振替口座 02200-8-46178

E-mail : muginokai@k5.dion.ne.jp <https://www.muginokai-koppe.com>

目次	ご寄付のお願い	...	1p
	総会報告	飯嶋 茂	... 2p
	貸借対照表		... 6p
	漢字のかみさま⑤	神品 暖子	... 7p
	健康レクリエーション開催中	菅野 友紀	... 8p
	健康レクリエーションについて その1	鎌田 啓夢	... 9p
	健康レクリエーションについて その2	氏家 大介	... 10p
	新聞記事より		... 11p
	努力	阿部 央希	... 12p

ご 寄 付 の お 願 い

代表理事 飯嶋 茂

障害のある人もない人も一緒に働ける場を目指してコッペを作りました。障害者が働くための施設を作るのではなく、普通のお店に、たまたま障害を持つ人も一緒になって働いている、そんなイメージでコッペを始めました。

1997年の10月には運営母体として「麦の会」を発足させ、1998年10月からは仙台市の助成金を得られることになりました。さらに、運営の安定を図るために、2000年4月から特定非営利活動法人麦の会として活動を行っています。

この度、新たに事務所・休憩室を賃借し、パンとクッキーを製造している作業場を拡張する改修工事を行います。コッペで働くメンバーの増加と製造の増産・効率化を進めるためです。

その改修費用・新たな機器の購入等で総額500万ほどが掛かります。

自己資金400万円と寄付金100万円を目標に募り、必要な資金を賄いたいと思います。

この時世に恐縮ですが、皆様からのご協力をお願いいたします。

麦の会は2018年2月1日より「認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)」として認定されました。これにより、皆さまからのご寄付・賛助会費は特定寄附金とみなされ、確定申告によって寄附金控除を受けることができます。

*例えば所得税の場合、税額控除を受けると1万円のご寄附で3,200円の還付を受けられます。

(詳しくは、もよりの税務署・お住まいの自治体に問い合わせください)

これからも、みんなで楽しく働ける場・通える場であると同時に、売上を伸ばす努力もしながら、当初の思いを実現すべく、歩んでいきたいと思っています。

今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

<寄付金振込先>

① 郵便振替口座 02200-8-46178

加入者名 特定非営利活動法人 麦の会

② ゆうちょ銀行

他金融機関からの振込先 八一八(ハチイチハチ)支店 (普)4317097

ゆうちょ銀行口座間 記号 18190 番号 43170971

口座名義 特定非営利活動法人 麦の会

③ 七十七銀行河原町支店 (普)5271002

口座名義 特定非営利活動法人 麦の会 理事 飯嶋 茂

*②・③でお振込みの場合は、お名前・住所・電話番号をお知らせ下さい。

総会報告

5月28日、麦の会の総会を行いました。変わらぬ課題も多くありますが、今後も皆さんと共に歩んでいきたいと思っています。以下に事業報告、貸借対照表を載せて総会の報告とさせていただきます。

飯嶋

2021年度事業報告

【1】 続く、新型コロナウイルス感染症の影響の中で

以下の文章は今年の活動報告に載せたものです。

『障害があっても街に出よう、多くの人と交流し、差別をなくしていこう、これが私たちの活動の原点です。コロナへの感染予防対策として言われていることは、私たちの思いとは真逆のものです。私たちの思い、積み重ねを否定するよう感じます。

そして、感染した方への誹謗・中傷・差別は、障害のある人に向けられてきた差別と重なります。コロナの感染が異質のものを排除する考えを助長していないでしょうか。もはやだれが感染してもおかしくない状況。それにも関わらず、感染した人・感染者を出した団体が社会に謝るような状況は間違っていると思います。

感染防止は意識しながら、これからも私たちの思いを大切に障害のあるメンバーと共に歩んでいきたいと思っています。』

コロナの感染が続く状況ですが、パンとクッキーを作り、それを販売することで社会に出て行くというコッペの基本姿勢は崩さずに活動してきました。

【2】新たな事業展開の模索

コッペは「共に働く場」として活動してきましたが、30年の時を経て、働いている障害メンバーは年齢も上り、ゆったりと過ごせる場、親元から離れて生活できる場の確保も課題となっています。

今年度は実現には至りませんでした、以下の2点検討をしました。

① 「日本財団 みらいの福祉施設建築プロジェクト 2021」への応募

麦の会の賛助会員でもある佐藤順子さんのご自宅を改修し、新たな就労継続支援B型事業所を開設するという内容で助成の申請をしました。佐藤順子さんは重度の障害がありながら、ずっと地域の中で生活してきました。築き上げてきた「つながり」はかなりのものです。自宅を「開放」してもっと多くの人が集まる場を作りたいという「夢」と、コッペの新たな事業展開を重ね合わせて応募しましたが、結果は不採択でした。

② 宮城野区原町の渡辺さんから、4階建ての1Fのスペースを有効利用できないかという相談がありました。

製造・販売をするには難しい場所であり、ヘルパー派遣事業所・相談支援等ができないかという意見が出ました。知り合いに声掛けをしながら検討しましたが、実際に中心になってもらえる人が見つからず実現にはいたっていません。

*トピックス ソーシャルプロダクツ賞受賞

持続可能な社会の実現につながる優れた「ソーシャルプロダクツ」を評価するソーシャルプロダクツ・アワード2022において、ソーシャルプロダクツ賞を「コッペのフェアトレードクッキー」が受賞しました。

【3】コッペの2階を賃借することにしました。

人が増えた分、現在のコッペは手狭になってきました。これもなんとかしたいという声が出ていましたが、2022年になって2Fの202号室が空いたのを機に、新たに賃借することにしました。契約は2022年4月20日の日付になります。活用方法は、事務所スペース、休憩スペース、資料・保存文書置き場、資材置き場となります。その空いたスペースで、1Fの作業場を拡張します。

久しぶりの大きな事業となります。事業計画にて詳しく説明します。

【3】理事会

計9回行いました。今年度は新しく外部理事にも加わっていただき、収支状況・販売・行事予定・会員の状況・ショップについて、麦の穂の発行といった議題等について話し合いました。

コッペでは、みんなで運営を考えていこうとやってきました。法人格を得る前まで運営委員会を月1回開催していました。法人格を得た後は、運営員会を引き継ぐものとして「理事会」を行っていますが、みんなで運営を考えていこ

うスタンスは変えていません。都合がつく限り皆さんにも参加してもらいたいと思います。

【4】会員（2022年3/31現在）

正会員 24名、賛助会員・寄付者 127名（重複者除く）（昨年度より1名増）

2018年2月1日を持って認定NPO法人として認められました。「認定」になったことを強みに会員・寄付者の増加を試みてきました。ホームページ上に寄付欄を設けることも検討しましたが、経費の面から実現していません。

認定NPO法人として継続するためには、年3,000円以上の賛助会員・寄付者が平均で100名以上いることが最低の条件です。安定して認定の条件をクリアするためには引き続き寄付者・賛助会員の増加が必要です。情報発信に努めながら賛助会員・寄付者の拡大を図りたいところです。ご協力を引き続きお願いします。

なお、認定の有効期間は2023年1月31日まで。更新申請は、2022年の総会が終わってから行うこととなります。認定を受けて最初の更新となります。

【5】社会教育の推進

① 会報「麦の穂」の発行 計4回 2021年6月・9月・12月・2021年3月
今年度は予定通り4回発行（300部前後）できました。内容も充実していたと思います。賛助会員の確保のためにも会報は大切です。しっかり定期的に発行したいと思います。随時原稿を募集します。

② ボランティアの受け入れ

区役所販売・DNP販売・ショップ等には、ボランティアの方にお世話になっています。ボランティア保険に加入し活動中のケガ等に備えています。

2020年度はコロナの影響で中止になった高校生の夏ボラ体験は、2021年度は開催され5名の高校生の受け入れを行いました。

【6】就労継続支援B型「コッペ」の運営状況

① 開設状況

開設日数は、254日/年、利用者延べ数は、3,715人（昨年261日/年、利用者延べ数は、3,829人）となっています。コッペの定員としては、20名。当初在籍は18名、11月より19名となりました。一日当たりの平均利用者数は、14.7人（昨年14.7人）となります。延べ数、平均数とも昨年を下回っています。

それを支えるスタッフは、常勤5名、パート4名です。それに区役所販売等を手伝っていただけるボランティア方々等に、協力して頂きました。多くのメンバーにも外へ出てもらおうと、配達・販売にもこれまで行っていなかったメンバーも参加してもらいました。土日のイベント販売時には障害メンバーも参加してもらえるとありがたいです。

② 売り上げ

パンとクッキーの売り上げは、約2,500万/年（仕入れ販売分270万含む）、

月平均 209 万となっています。2020 年度の売り上げからは約 340 万上がりました。2020 年度はコロナの影響で売り上げは落ち込みましたが、2021 年度はその影響はまだありつつも順調に売り上げが伸びました。新規取引先、福の市の開催、多団体とのコラボ商品の開発等が要因となっています。B-NET サポーター会員も増えています。消費税が 10%に上がった分の仕入れ経費も押さえられています。

③ 訓練等給付費収入

2021 年度は 3,206 万ほどとなりました。前年度より約 140 万上がりました。処遇改善加算が増額されたことによるものです。

④ 工賃

障害メンバーの給料は、2020 年度の売り上げの減少を受け 3 割減で支給しました。そのため平均工賃は 35,356 円となり、2020 年度 36,113 円よりやや減少しました。(2019 年度、平均約 51,124 円)

コッペの目的とする共に働くことの具体的な現われが工賃の金額です。その目標が達成できないのでは、コッペをやっていくこと自体の意味がありません。

必要経費も増えている中、再度工賃アップに向け、売り上げの増加が必要です。

⑤ 収支状況

収支としては、約 200 万の黒字となりました。

⑥ レクリエーション・研修

当初日帰りのレクリエーションを開催できたらと考えましたが、感染状況もあり中止としました。その代わりとして、岩沼にできた「JOKA東北」の見学会を行いました。

・いちえさん食事会招待 7月4日(日)・2020年1月30日(日)

【7】NPO法人フルハウスとの連携

コッペの直接の運営母体は麦の会ですが、障害者総合支援法上は、NPO法人フルハウスが運営する形になっており、訓練等給付費もフルハウスを通じて入ってくる仕組みとなっています。給付費の請求事務は、もとになるデータはコッペで作成し、国保連への請求はソレイユから行っています。それに対して月 1 万円の事務手数料をソレイユに支払いしています。

引き続き情報交換をしながら連携していきたいと思っています。

【8】NPO法人共同連並びに東北ブロックについて

NPO法人共同連は、コッペの立ち上げからお世話になってきました。全国の共に働く事業所の団体です。ZOOMでの会議の他は、東北ブロックの活動も含め、十分な活動はできませんでした。それでも 2022 年 1 月には名古屋で全国研修会を行いました。今後対面での活動も再開していく予定です。

貸借対照表

2022年 3月31日現在

特定非営利活動法人 麦の会

単位:円

科 目	金 額		
1 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	33,435,703		
売 掛 金	877,764		
商 品	59,500		
仕 掛 品	160,000		
原 材 料	1,304,822		
未 収 入 金	5,898,499		
立 替 金	31,588		
預 け 金	15,240		
流 動 資 産 合 計		41,783,116	
2 固 定 資 産			
1 有 形 固 定 資 産			
建 物	850,198		
機 械 装 置	1,260,772		
車 両 運 搬 具	94,255		
器 具 備 品	284,224		
有 形 固 定 資 産 計	2,489,449		
2 投 資 其 他 の 資 産			
出 資 金	189,800		
敷 金	1,560,000		
投 資 其 他 の 資 産 計	1,749,800		
固 定 資 産 合 計		4,239,249	
資 産 合 計			46,022,365
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
買 掛 金	329,765		
未 払 金	656,983		
未 払 費 用	2,417,260		
前 受 金	687,708		
流 動 負 債 合 計		4,091,716	
負 債 合 計			4,091,716
III 正 味 財 産 の 部			
前 期 繰 越 正 味 財 産		39,335,635	
当 期 正 味 財 産 増 減 額		2,595,014	
正 味 財 産 合 計			41,930,649
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計			46,022,365

今月の暖子さん

仕事・漢字を頑張っています。

4月8日

二	温	吳	南	待	仕	核	風	燃	季	梅	經	北	平	作
酸	室	常	極	機	字	廢	力	料	節	雨	總	方	均	付
仕	効	氣	大	電	肥	棄	発	電	風	前	領	氣	面	積
炭	果	象	陸	力	料	物	電	池	線	緯	土	温	積	
素									季	線				
二	温	吳	南	待	仕	核	風	燃	節	梅	經	北	平	作
酸	室	常	極	機	字	廢	力	料	風	雨	總	方	均	付
仕	効	氣	大	電	肥	棄	発	電	前	線	領	氣	面	積
炭	果	象	陸	力	料	物	電	池	季	線	土	温	積	
素									節	緯				
二	温	吳	南	待	仕	核	風	燃	風	梅	經	北	平	作
酸	室	常	極	機	字	廢	力	料	雨	雨	總	方	均	付
仕	効	氣	大	電	肥	棄	発	電	季	前	經	領	氣	面
炭	果	象	陸	力	料	物	電	池	節	總	緯	土	温	積
素									風					
二	温	吳	南	待	仕	核	風	燃		梅	緯	北	平	作
酸	室	常	極	機	字	廢	力	料	季	雨	總	方	均	付
仕	効	氣	大	電	肥	棄	発	電	節	前	領	氣	面	積
炭	果	象	陸	力	料	物	電	池	風	鏡	土	温	積	
素														

健康レクリエーションについて

鎌田啓夢

4月9日土曜日にコッペのお隣にある「るぶ」といふ施設に入りました。コッペのみなでたくさん運動をストレッチしました。僕が持つて行くものはタオルとお茶とカバンです。汗をいっぱいかきました。健康レクリエーションの時間は10時半から11時半までです。汗をかいた後は休憩しました。^{*}友美さんのご主人の菅野ユウキさんにトレーニングを教えてもらいました。コッペさんすまいのみんなと一緒に帰りました。タオルで汗をふいてました。みんなで体操をたくさんがんばりました。健康レクリエーションの終わった後はクレーフさんのクレーフのいちごソースを買いました。すごいボリュームです。コッペから帰ってきたら家で「うがい」「手洗い」をやります。

~~◇~~ ストレッチから「イタタ〜」と体の硬さを実感し、痛くないところがありませんでした(笑)
次回は、転倒予防などの筋トレをご指導
いただきたいと思います。

鎌田啓夢の母 井

*正しくは優実さんです。

5月14日土曜日

ゆにろくレクリエーションにホッペの

みなさんといっしょにさんかしました

さんかおのしよ2がいぬした

じゆうたんとたけそうか

あたまをたたいたりしました

てをたたいたりしました。

たのしいかったよ。てをこらして、

しました。キントしもしました。かたま

しもしました。リズムたいてるうもしま

した。つらいうちの中は、たま

いたいてるうちをたたくしました。

たたくすより、かかんしんか、

しました。あとおさらししました。

ゆみちゃんのとがんなさんにおぼて

ました。

尾家 大介

3/30
河北

6次化成果に手応え



① 協働

の40代女性は「ぬめりがあって大麥だけと楽しい」と話した。

熟す前の青パイアを乾燥加工した「グリーンパイア」。依頼したのは、宮城県七ヶ浜町と同A型事業所「ステージパス」だ。

3月上旬、東北では珍しい南国の青パイアが、仙台市宮城野区の就労継続支援B型事業所「ばれった・けやき宮城野」に届いた。

商品を生産

職員と利用者の計4人がピーラーで濃い緑色の皮をむき、白い果肉から種を取り出した。果肉は業務用力ツターで細かく千切りし、乾燥機に1日置いて袋詰めする。精神障害がある同区

の40代女性は「ぬめりがあって大麥だけと楽しい」と話した。熟す前の青パイアを乾燥加工した「グリーンパイア」。依頼したのは、宮城県七ヶ浜町と同A型事業所「ステージパス」だ。「水で戻してサラダなどに調理すると、コリコリした食感が味わえる。酵素など栄養が豊富で、美肌や老化防止に効果がある」。岡部信彦理事(58)が笑顔で話す。収穫期ではない今は鹿児島県産で代用するが、秋から冬にかけては岡部理事のいとこで角田市の元会社社員大友伊佐夫さん(66)が栽培した青パイアを使う。

ただ、多くの販路や売り方を知る一方、加工設備がない。そこで頼ったのがばれった・けやき宮城野だ。多くの販路や売り方を知る一方、加工設備がない。そこで頼ったのがばれった・けやき宮城野だ。多くの販路や売り方を知る一方、加工設備がない。そこで頼ったのがばれった・けやき宮城野だ。

ただ、多くの販路や売り方を知る一方、加工設備がない。そこで頼ったのがばれった・けやき宮城野だ。

ただ、多くの販路や売り方を知る一方、加工設備がない。そこで頼ったのがばれった・けやき宮城野だ。

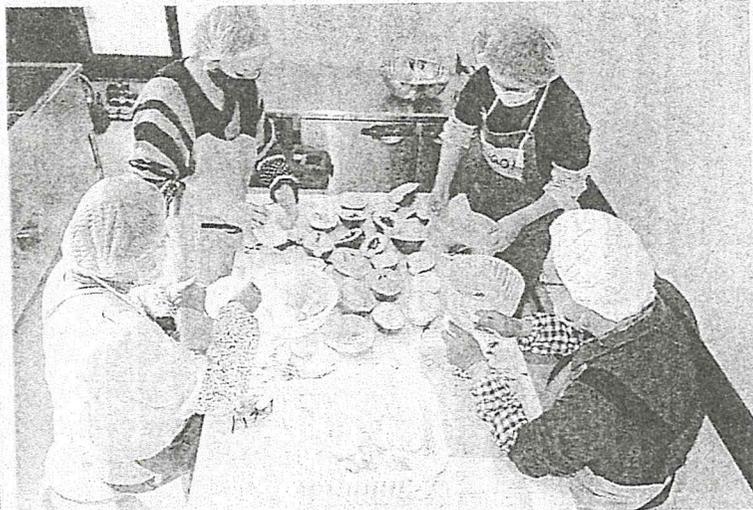
の40代女性は「ぬめりがあって大麥だけと楽しい」と話した。

2019年、県が主催する福祉事業所の合同展示販売

会で知り合った。以降ステージパスは、同所の加工品を仕入れて販路の開拓を手伝っていた。

「良い事例」

辺洋子さん(54)は「互いにいい部分を補い合う。横のつながりが広がった」と手応えを語る。交流のきっかけを作った合同販売会を受託運営するみやぎセルフ協働受注センター(太白区)の格井さえ子事務局次長(51)は「複数の施設が協働し、安定して工賃を上げる良い事例だ」と話す。



青パイアの種を取り皮をむく「ばれった・けやき宮城野」の利用者と職員＝仙台市宮城野区

「単独では6次産業化が難しくても、共創することで形になった。青パイアを宮城の名物にする夢を追い掛けた」と意気込む。

努 力

阿 部 央 希

僕 は 本 当 に 大 事 な 事 が あ り ま す。

基 本 は 自 分 の 考 え て い る の は

努 力 と 命 が あ れ ば も っ と

し っ か り と こ れ か ら も ず っ と

優 し く で き る よ う に 努 力 し ま す。

い つ ま で も 自 分 の 基 本 は ず っ と

道 路 に 向 け て 真 派 に な り た い

中 心 の 一 人 一 人 の 中 に や が っ た い
で す。 も っ と 大 人 に 強 く な り ま す。